

2016年度上半期学生海外発表奨励金 成果報告書

氏名：末広 翔（すえひろ しょう）

所属：東京工業大学大学院理工学研究科地球惑星科学専攻

会議名称：American Geophysical Union Fall Meeting 2016

開催期間：2016年12月12日～2016年12月16日

開催場所：サンフランシスコ、アメリカ

今回「American Geophysical Union Fall Meeting 2016(以下 AGU)」に参加した。まず報告しておかなければならないことは、AGU でのポスター発表のコアタイムに自分は参加できなかったということである。学会の開催期間は H28.12.12~12.16 で自分は「Thermal conductivity of iron at high pressures」というタイトルでポスターによる発表を行う予定となっていた。自分は開催の前日 11 日にサンフランシスコに到着予定の United Airline の飛行機(UA838 便)に成田から乗りサンフランシスコに飛び立った。飛行機は順調に高度を上げ水平飛行となり、機内サービスが始った。離陸から 2 時間ほど立った頃「残り約 8 時間のフライトをどのように過ごそうか」と考えていた、その時、事件は起こった。飛行機が大きく旋回をはじめ、さらに機長からの放送がながれた。放送機器が悪かったのか機長の言っていることは聞き取れなかったが、前のディスプレイに写っている飛行機の軌道を見ると飛行機は U ターンしていた(写真 1)。そして、そのまま夕食の配膳が始まり CA さんが近くに来たときに事情をきいたところ「飛行機の一番前の扉から轟音がしており機長の判断で成田に引き返すことになった」という説明を受け、なにをすることもできず「初日の自分の発表はどうなるのだろうか」と思いのまま成田へ帰ってきた。成田に到着し飛行機から降りたのは 23:00 近くで成田空港の発着時間の制限の関係で、その日のうちに代替便が飛ぶことはなく、航空会社の手配した成田のホテルで一泊した。翌日、ちょうど 24 時間遅れで代替便が飛びサンフランシスコに 12 日の 10:30 頃に無事到着、さらに荷物を受け取り、会場に直行し参加登録を済まし、ポスターセッションの会場に到着したのが 13:00 過ぎだった。自分のコアタイムは 8:00~12:20 だったので全く間に合わなかった。それでもポスターは 18:00 まで掲示できるシステムだったのでポスターを貼った。午後のセッションに自分の研究分野と近い口頭のセッションがあり聴く予定だったので、その会場に行った。自分の研究に活かせる内容や全く新しいアイデアを得ることができ非常に有意義であった。そのセッションの最後の発表者が自分の指導教官である太田先生で、最後の方のスライドの一部で自分のポスターの宣伝をしていただいた。そのセッションが終わった後、少しでも多くの人に話そうと自分のポスターのところへ戻り待機していた。太田先生の宣伝もあってか、コアタイムでないにも関わらず多くの方が聴きにきて頂き、議論することができた(写真 2)。18:00 になりポスターを剥がす時間なので自分の発表はそこで終わった。その後の日程でも様々な発表から、現在の地球科学の最新の情報を得ることができ、さらには多くの研究者と知り合うことができ、非常に有意義な一週間となった。



写真 1 U ターンする飛行機

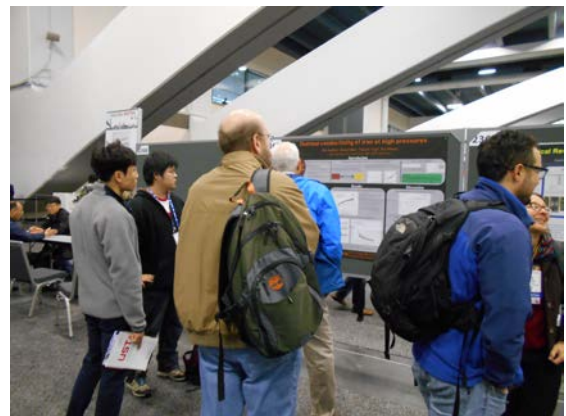


写真 2 黒いパーカーが発表者(末広)